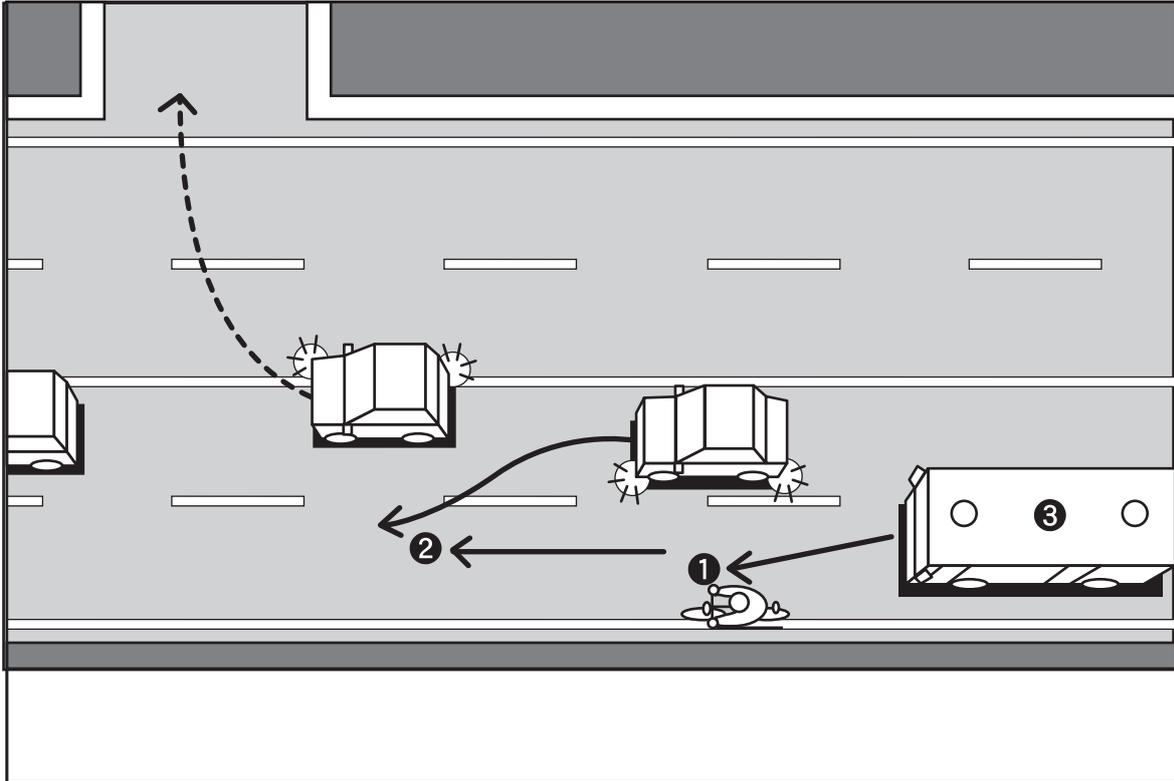


〔バス2〕片側2車線の道路を走行



1．主な危険要因の例

- ① 自車の前に進路変更しようとしている車を避けるために、左に寄ると自転車と接触する危険がある。
- ② このまま進行すると、自車の前に強引に進路変更してきた車と衝突する危険がある。
- ③ 衝突を避けるために急停止すると、車内で立っている乗客が転倒する危険がある。

2．安全運転の例

前方の車が自車の前に進路変更をしてることが予測されるときは、無理に先へ行こうとはせず、速度を落として相手を前に入れてやる。
急停止や急減速をすると乗客が転倒する危険があるので、徐々に速度を落とす。

3．乗務員指導のポイント

単路の走行時には、他車が急に進路変更をして自車の前に入ってくることがよくあるので、漫然と走行するのではなく、常に他車の動向に目を配るよう指導する。

他車が進路変更をして自車の前に入ろうとしているときは、できるだけ入れてやる。相手に道を譲るということは、マナーの良い運転というだけでなく、危険を生み出さないための運転方法でもあることを理解させる。

前方の状況をよく把握して、他車の動きを読み、急停止や急減速をしなくてもすむような運転を心がけるよう指導する。